



三日月大造

滋賀県知事候補者

みんなでつくるうー 健康しがみかづきたいぞう

琵琶湖
新時代

安全・安心確保



琵琶湖保全・再生

「琵琶湖の保全及び再生に関する法律」制定により、琵琶湖保全再生計画を策定

国立環境研究所琵琶湖分室をオープン

環境こだわり農産物作付面積
H25:14,155ha→H29:15,608ha

目標
H31に 1,500トン



facebook 三日月大造

www.genki1.com

颁布責任者／山本勇作：野洲市野洲181
印刷責任者／(株)ヤマプラ：近江八幡市桜宮町294 YP1



積極的に更新しています
滋賀県内ぐるっと活動中！

発信力向上

情報発信拠点「ここ滋賀」オープン
来館者数(H30年1月末) 174,271人
1日平均…約1,900人



ジェトロ滋賀
貿易情報センター オープン

「みずかがみ」3年連続
食味ランキング「特A」

「ビワイチ」体験者急増
H27:52,000人→H29:95,000人



対話 共感 協働 で全力！

活力増強

観光入込客数 5千万人突破
H25:4,523万人→H29:5,226万人(速報値)

県財政

県内総生産(名目) アップ
H25:5.85兆円→H27:6.16兆円

実質的な借金は減少
(臨時財政対策債を除く県債残高)
H25年度末残高 6,547億円

法人二税 アップ
H25:343億円→H28:466億円

H28年度末 6,236億円

有効求人倍率 アップ
H25:0.85→H28:1.20

プライマリーバランスは改善
(黒字維持)
H25年度決算 15億円
H28年度決算 148億円

小谷城スマートIC整備



Profile

- 大津市立日吉台小、日吉中学校卒業
- 滋賀県立膳所高等学校卒業
- 一橋大学経済学部卒業 ● 1994年 JR西日本入社
- 2002年 (財)松下政経塾 入塾 ● 衆議院議員4期連続当選 (国土交通大臣政務官、国土交通副大臣等を歴任)
- 2014年 滋賀県知事に就任

「琵琶湖新時代」として、持続可能な共生社会づくりをめざす。
「新しい豊かさ」の創造に取り組む

生きる力・学ぶ力

学びの質を高める取組

- 指導力や読解力の向上による学力向上
- 持続可能な生き方を学ぶ取組
(体験活動と教科の連動)
- 学校教育環境(施設)の充実
- 医療的ケア児童・生徒の通学に係る保護者支援
- 図書館ネットワーク機能の充実
- 高等専門人材育成機関の検討 など

安全・安心の子育て子育ち環境づくり

- 保育人材の確保 ●つくる・食べる子ども食堂
- はぐくみ基金(困窮家庭への子育て支援)
- 命の誕生を支える
メディカルバースセンター構想(仮)検討 など

多様なライフコースを実現

- 大学等での学び直し支援
- レイカディア大学、シルバー人材センター等の充実
- 人生100年構想会議の立ち上げ検討 など

予防とケア

健康づくり活動を展開

- 「健康しが共創会議」から発信
ICTやデータの活用で
健康づくり活動創出
健康寿命の要因分析と見える化
- 「健康しが推進プラン」の取組
塩分摂取 ↓ 野菜摂取 ↑ 喫煙率 ↓
- 「食べる」健康づくり
健康を支える「しがメシ」
飲食や検診で虫歯予防
- 健康省エネ住宅の普及 など

地域包括ケアシステムを構築

- 医療人材、介護人材の確保
- リハビリ提供体制の強化
- 在宅看取りネットワーク など

病気と伴走

- がん、認知症対策
- 糖尿病重症化を防止
- ペイン(痛み)対策 など

文化とスポーツする見る支える楽しむ

- ### すこやかにスポーツを楽しむ環境づくり
- 2024国体・全国障害者スポーツ大会にむけた準備
 - 湖国のアスリート養成、スポーツボランティアの育成
 - プロスポーツ、スポーツビジネスの応援
 - スポーツアカデミー創設の検討 など

本物の文化・芸術を楽しむ環境づくり

- 新生美術館整備
- アールブリュットの振興
- 文化財の保存と活用
- 彦根城世界遺産登録支援
- 東京オリンピック・パラリンピック
文化プログラムの推進
- 滋賀ならではの美の魅力発信
- 安土城復元プロジェクトの検討 など



人の健康

人権と多様性を尊重
生きる力、学ぶ力で
“いきいき人生100年”

自然の健康

生物多様性 守る力、活かす力で琵琶湖保全と再生!

つながり再生

水産資源の回復と消費拡大

- アユ、ニゴロブナ、ヒワマス、セタシジミ など

内湖再生

- ヨシ群落保全、ビオトープ整備 など

外来生物対策

- オオバナミズキンバイや
外来魚等の駆除徹底 など

水草対策

- 刈り取り・除去、有効活用の
ビジネスモデル化 など

森林づくり

- 林業成長産業化プロジェクト
- 鳥獣対策、ジビエ活用 ●2021全国植樹祭
- フォレストアカデミー構想検討 など

環境こだわり農業

- 取組の拡大
- オーガニック農業の推進(近江米、近江茶)
- 養蚕業復活プロジェクトの検討 など

エシカル消費の推進

- 環境、人・社会、地域に配慮

共生社会

まるごと共生社会づくり

- 多様な交流の場や居場所の創出
- 農業と福祉の連携推進 ●再犯防止の推進
- 共生社会づくりを目指す条例の制定
- コミュニケーション手段確保に向けた条例の検討
- 盲ろう者の調査と対策の検討
- 糸賀一雄思想の伝承・普及 ●空き家の利活用対策
- 動物愛護 致死処分ゼロへの取組推進 など

公共交通

地域に根ざした交通(移動)手段の充実

- バス路線等充実への社会実験
- 自動運転や住民による輸送の社会実験
- JR、近江鉄道、京阪、信楽高原鐵道の利用促進
- バス交通の利便性の向上
- 都市計画・交通計画・財源の統合的研究 など

産業振興

次世代成長産業の創出と 産業人材確保・育成

- 産業振興ビジョンの推進
SDGs×イノベーションハブで展開
物流プラットホームの構築
- 県内企業(中小・小規模事業者)の発展支援
事業承継支援の集中取組、県内企業のシーズを発信
- 力強い農業の実現(スマート農業、六次産業化)
- 滋賀で就職・起業・創業する人の支援
- 大型観光キャンペーンの展開
- 「ここ滋賀」での魅力発信と滋賀への誘引
- 映像拠点の誘致検討 など

健康な職場づくり

- 働き方改革、女性活躍を促進 など



びわ湖の日

みんなで“びわ活” 7/1~8/11 多様な展開

エコツーリズム

- ビワイチ、トレイルラン、カヌー
●食・暮らし体験ツアー など

琵琶湖の活用

- ウォーターバレー滋賀の展開(水環境ビジネス)
- 滋賀の農山漁村の魅力と価値を発信
(世界農業遺産登録、魚のゆりかご水田等)
- みどりとみずべ将来ビジョンの検討
- 適正な負担と利活用のルールづくり
- 釣人と連携した琵琶湖保全の取組 など



調査・研究や学習

連携と発信

- 国立環境研究所との連携、
世界湖沼会議・世界水フォーラムでの発信
- 新たな水質管理指標(TOC)開発 など

次期計画の検討

- 琵琶湖保全再生計画、マザーレイク21計画 など

県民、企業、大学等との連携

- 淡海川づくりフォーラムの振興と発信 など

安全・安心

犯罪や交通事故のない 安全・安心なまちづくり

- 交通事故発生件数をさらに低減
- 特殊詐欺被害の防止
- ストーカー、DV、児童虐待防止など

地域防災力を向上

- ハード・ソフト両面の流域治水 ●土砂災害対策の充実
- 地震防災プラン、原子力災害対策
- 大戸川ダムの効果検証(勉強会)
- 女性の防災力アッププロジェクト検討会議 など

原発に依存しない新しい エネルギー社会づくり

- スマートエネルギー・タウン(工業団地)の推進
- 菜の花プロジェクト ●下水熱や水素エネルギーの活用
- 脱炭素社会に向けた取組 など

道路、河川の整備・管理

- 府県をつなぐ道路網の整備
- 新たなスマートICの整備(多賀SA等)
- 河川整備(日野川、姉川、高時川、大戸川、安曇川等)
- 農業水利施設の整備保全(ため池対策、長寿命化対策等)
- 自然のもつ力を活かした基盤整備(グリーンインフラ) など

県政運営

- 組織力を高める健康経営 ●持続可能な行財政基盤の構築
- 公契約条例、公文書管理・公文書館設置条例の検討 など